

**取扱説明書 No.2008**



- 製品をご使用される前に、取扱説明書をお読みいただき、理解していただいた上でご使用ください。
- 取扱説明書は、いつでも読めるように所定の場所に大切に保管してください。

**TONE株式会社**

**ご使用上の注意**

必ずお守りください。

- この製品は「直読式」簡易トルクレンチです。この目的以外の作業には使用しないでください。

**警告**

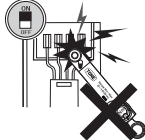
- トルクを読み取る場合、右回転方向（時計回り）でご使用ください。

- 制御ハンドルで負荷する締付けの場合は10N・m以下とし、超える締付けについては通常のラチェットハンドルとして、本体を握って負荷してください。
- 左回転方向（反時計回り）には目盛がありません。

締付け部材やねじの破損、レンチの破損の原因となります。

- 通電中の作業はしないでください。

- 絶縁された製品ではありません。作業する場合、感電事故などの防止のために必ず元の電源を遮断してください。



感電事故の原因になります。

**注意**

- 力をかけるときは、ゆっくりとかけてください。

- 弾みをつけたり、体重をかけたりしないでください。レンチの破損、ねじ類からの外れで、けがの原因になります。

- 分解・改造をしないでください。



トルクの異常、故障、けがの原因になります。

分解禁止

このたびは「TONE トルクピットラチェットセット」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本取扱説明書では「トルクピットラチェット」について説明しています。

- 製品をご使用される前に、取扱説明書をお読みください。
- お読みになられた後は、いつでも読めるように大切に保管してください。
- 万一、取扱説明書を紛失、汚損された場合、または保管用として別途、取扱説明書をご入用の方は、弊社までお申しつけください。

お買い求めの製品や取扱説明書の内容について、不明な点がございましたら、お買い求めの販売店、あるいは弊社営業所までお問い合わせください。

**注意文の警告マークについて**

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

- 説明内容を無視し、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**警告**

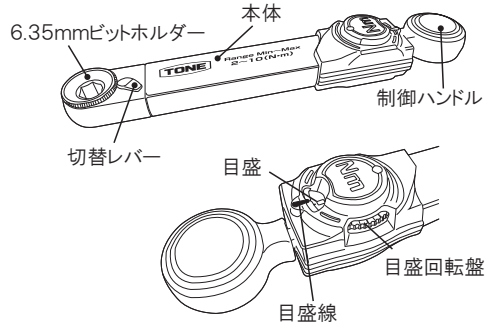
誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

**注意**

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

尚、**注意**に区分した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

**各部の名称**



**トルクを決める**

ご使用前に

締付けようとするボルト、ナットのトルクを作業指示書で確認してください。指示トルクがない場合、ボルトメーカーに問い合わせるか、ねじの資料でお客様にご使用になるトルクを決定してください。



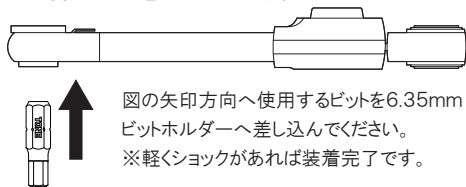
《参考》

$$T = K \cdot D \cdot N$$

T: 締付けトルク (N・m) K: トルク係数  
N: ボルトの軸力 (kN)  
D: ボルトの呼び径 (mm)

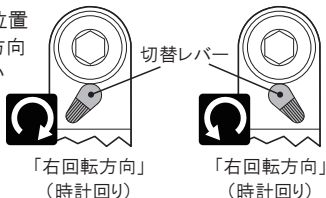
## ご使用方法

### 1. 付属のビットを取り付けます。



### 2. 切替レバーの位置を確認します。

- 切替レバーの位置が作業を行う方向の位置にあるか確認してください。



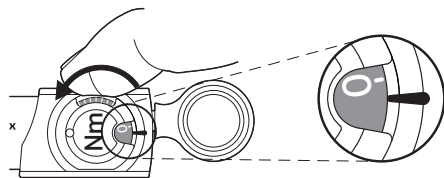
### 3. トルクを読み取る場合

- 目盛の「ゼロ」調整を行います。使用前に「ゼロ」になっていないことがあれば、図のように「ゼロ」が目盛線よりも上に行くように目盛回転盤を矢印方向へ回します。

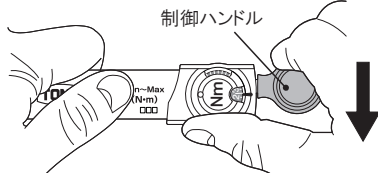
※締付けトルクを読み取らない場合、4. 項へ進んでください。

- 4 -

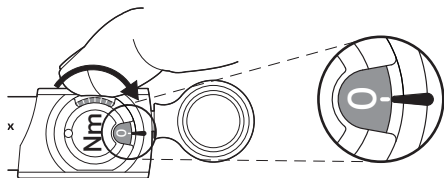
## ご使用方法



- 制御ハンドルを2~3回矢印方向に負荷します。



- 下図の矢印方向へ目盛回転盤を回し目盛線に「ゼロ」を合わせます。

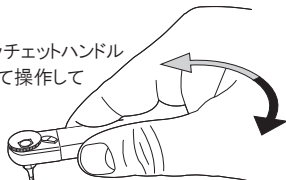


- 5 -

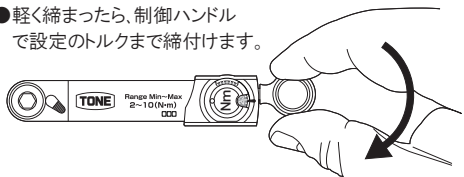
## ご使用方法

### 4. 締付けをする。

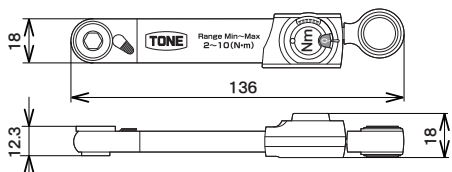
- 操作方法は通常のラチェットハンドルと同じで、本体を握って操作してください。



- 軽く締まったら、制御ハンドルで設定のトルクまで締付けます。



## 仕様



- トルク精度(目安) : 2~3N·m ±20%
- : 3.5~6.5N·m ±15%
- : 7~10N·m ±12%

- 6 -

## 仕様

- 予告なしに改良・仕様変更をする場合があります。変更の場合、取扱説明書の内容が変わりますのでご注意ください。

## TONE TONE株式会社

本社 〒556-0017 大阪市浪速区湊町2丁目1番57号  
営業企画部 〒586-0026 大阪府河内長野市寿町6番25号  
TEL (0721) 56-1850 FAX (0721) 56-1851  
Web Site: <https://www.tonetool.co.jp>  
e-mail: [ko-eigy@tonetool.co.jp](mailto:ko-eigy@tonetool.co.jp)



## TONE TONE CO., LTD.

1-57, MINATOMACHI 2-CHOME, NANIWA-KU, OSAKA 556-0017, JAPAN  
TEL +81-6-6649-5984 FAX +81-6-6649-5985  
Web Site: <https://www.tonetool.co.jp>  
e-mail: [overseas@tonetool.co.jp](mailto:overseas@tonetool.co.jp)

